

[TOP page](#)
[資料室](#)
[イベント情報](#)
[講師を探す](#)
[Worker's 広場](#)
[関連リンク](#)

資料室


[HOME](#) | [資料室](#) | [労働組合](#) | [組織活動](#) | [民主的労働運動の理念（4つの民主主義）](#)
[労働組合](#)
[労働者福祉・共済](#)
[一般教養](#)
[組織活動](#)
[組織運営と法律](#)
[労働安全衛生](#)
[経営対策活動](#)
[教育・宣伝活動](#)
[労働時間をめぐる諸問題](#)
[教育活動](#)
[選挙活動](#)
[組合組織（公務員）](#)
[教育カリキュラム](#)
[▶ キーワード検索はこちら](#)

民主的労働運動の理念（4つの民主主義）

自由にして民主的な労働組合「労働運動」の活動理念

民主的な労働組合は、目的を達成する方法についても大事にします。

「目的が良ければ手段は選ばず」の方法は、その目的に反対や手法の相違を提起する人々の人権を弾圧し人間否定の行動へ繋がります。（歴史的事実：共産主義社会）

したがって、民主的労働運動は、目的達成プロセス（方法）についても「運動の理念」基本的な考え方を持っています。

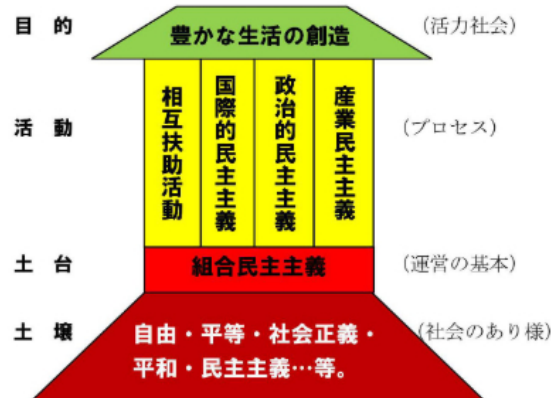
それが、「4つの民主主義」と言われるもので、組合民主主義・産業民主主義・政治的民主主義・国際的民主主義です。

私たちの運動目標や目的は、民主主義の手法により、理解と納得を求め、合意形成を基盤に達成していきます。労使の対立事項も、協議・交渉を通じその解消を図ることを基本とします。

なぜ、このようなプロセスが大事かと言えば、20世紀に共産主義に基づく社会主義国家が誕生しましたが、その目的の前に、国民（労働者）は弾圧・粛清という基本的人権が蹂躪された歴史がありました。

したがって、二度とこのような不幸なことが起らないようにするには、「目的」ばかりではなく、達成方法（プロセス）についても大事で大切なものと学んだのです。

4つの民主主義と活動概念に基づく関係



なお、「4つの民主主義」については、それぞれの分野ごとに活動プロセスを「チャート化」していますので、活動の全体像を掴んでください。

注) 全体チャート（組合民主主義・産業民主主義・政治的民主主義・国際的民主主義）を参照。

フランクフルト宣言（1951年）＜社会主義インターの復活＞

社会の貧困や資本主義の悪や矛盾を是正する世界の政治・社会運動家が西ドイツに参集し、社会主義インターの復活、そして、フランクフルト宣言として、目的を達成するプロセスの重要性を宣し、そのプロセスを明示した。「政治的民主主義、経済的民主主義、社会的民主主義、国際的民主主義」に基づく。これから、全体主義・共産主義でない労働運動として、民主的を冠にして民主的な労働運動と呼ぶようになった。

Worker's Library 会員登録

お申し込みはこちらです。

>>一覧へ戻る

[📄 サイトマップ](#) [📄 このサイトについて](#) [📄 個人情報保護の取組みについて](#)

[📄 ページTOPへ](#)

[TOP page](#)

[資料室](#)

[イベント情報](#)

[講師を探す](#)

[Worker's広場](#)

[関連リンク](#)

Worker's Library 静岡で働く人のための資料閲覧サイト
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE **【ワーカーズ・ライブラリー】**

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.